

会 議 録

会議の名称	令和2年度第4回茨木市環境審議会
開催日時	令和3年2月17日（水） （午前） ・午後）10時00分 開会 （午前 （午後） 0時00分 閉会
開催場所	茨木市役所本館4階理事者控室 ※Zoomでの開催
議 長	玉井 昌宏
出席者	石山 郁慧、岩渕 善美、内田 典子、大岩 賢悟、大上 正良、 奥野 美鈴、金谷 健、久米 辰雄、諏訪 亜紀、玉井 昌宏、 前迫 ゆり、山田 俊一 【12人】
欠席者	なし
傍聴人	3人（会場：2人、オンライン：1人）
事務局職員	吉田産業環境部長、 神谷産業環境部次長兼資源循環課長、牧原環境政策課長、 井澤環境政策課主幹兼政策係長、細井環境政策課主査、 福本環境政策課職員 【6人】
開催形態	公開
議題・報告	1 議題 (1) 「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）」に対するパブリックコメントの意見とその対応について (2) 答申（案）について
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・茨木市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案） ・「茨木市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」（案）に対して提出された意見及び市の考え方 ・茨木市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について（答申） ・【参考】茨木市生活環境の保全に関する条例答申書 ・【参考】環境基本計画答申書 ・【諏訪委員から配付】「NPO法人花と緑のネットワークとよなか」の事例 ・【諏訪委員から配付】電力需給状況（電力会社公表データを諏訪委員がグラフ化したもの）

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	1 開会
事務局	<p>1 審議会の成立の確認</p> <p>本日の会議の成立について報告する。 定数12人中、11人の委員に出席いただいているので、環境審議会規則第3条第2項により会議は成立している。 (その後、奥野委員が議題(1)の事務局説明時から出席。)</p>
会長	<p>1 議題</p> <p>議題(1)「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(案)」に対するパブリックコメントの意見とその対応について」に関する審議の時間としたい。</p>
事務局	<p>資料「茨木市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(案)」に対して提出された意見及び市の考え方」に基づき説明</p>
会長	<p>審議は、今から40分程度としたい。 意見のある方は挙手のうえ、発言をお願いします。</p>
石山委員	<p>7つ意見がある。</p> <p>1つ目に、目次に記載している資料編のページ番号を、実際に振られている「資1、資2…」といった表記に合わせてほしい。</p> <p>2つ目に、P.20で本市のめざす姿として、「脱炭素化(温室効果ガス排出量実質ゼロ)」を掲げると記載されているため、今後表明する予定があるのであれば、P.3にその旨の記載をした方がよい。</p> <p>3つ目に、P.6～7でSDGsと地域循環共生圏に関する内容が同じ枠内で記載されているが、ページを跨いでいるため、例えばP.6でSDGsに関する内容、P.7で地域循環共生圏に関する内容に分けたほうが読みやすい。</p> <p>4つ目に、P.15の図2-9にP.16の図2-10と同様に、平成2年度比の削減率を記載してほしい。</p> <p>5つ目に、P.25以降、モノクロのページが多くなっていて、見づらくなっている。特にP.25の「まちの姿」は、P.26～39の施策に繋がる内容になっているため、それぞれの「まちの姿」の枠に色を付けると、関連付けもされ見やすくなると思う。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>6つ目に、P. 30の上から3行目で「同時に」の「時」が抜けている。 7つ目に、P. 40の重点的に取り組む項目につけている番号表記と、P. 41～46で具体的に説明されている重点的に取り組む項目の番号表記を統一してほしい。</p> <p>提案されたレイアウトについて、参考にする。 温室効果ガス排出量ゼロ表明については、検討段階である。</p>
山田委員	<p>冒頭のP. 1の「1-1 地球温暖化とは」は、やや難しい表現になっているため、図を含めてわかりやすい表現にしてほしい。また、市民の行動に繋げるために、インパクトのある表現で地球温暖化による影響を記載してほしい。</p>
事務局	<p>指摘されたとおり、内容を充実させていく。</p>
会長	<p>P. 1に掲載されている図は正しいと思うが、もう少し簡潔に記載できると思う。</p>
前迫委員	<p>P. 21の表3-1で温室効果ガスの合計排出量を記載しているが、四捨五入の関係だとは思いますが、縦列の合計と横行の合計に0.1の誤差があるため、修正されたい。</p> <p>P. 26以降の「取組の例」の表について、表番号を付け、市民、事業者、市で色遣いを変えると、見やすい表になる。</p> <p>また、特に市民に取り組んでほしいのであれば、市民に「●」の付いている取組例を表の上部に記載すれば、市民の目に入りやすくなり、良いと思う。</p>
事務局	<p>表3-1は微調整し、不具合が生じない数値で表示する。</p> <p>表「取組の例」の表番号、記載順について、指摘のとおり修正し、その上段に記載している文章も、表の並びに準じた順に変更する。</p>
山田委員	<p>P. 26以降の「取組の例」の表について、非常に項目が多くなっており、何に取り組めばよいか分からない。概要版に掲載する取組を決める意味でも、重点的に市民に取り組んでほしい内容に色を付けるなど、明確にする方が良い。</p>
会長	<p>1種類のみ概要版ではなく、市民向けや事業者向けといった対象ごとに概要版を作るという考え方もできる。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>「取組の例」の表は、市民に重点的に取り組んでもらいたい項目を、太字にするなど強調した表現にする。</p> <p>概要版については、まず市民対象という観点で作成する。事業者向けなど異なる対象への概要版は、その後、周知方法も含めて検討する。</p>
前迫委員	<p>第4章の「取組の例」の表と、その上の箇条書きされている文章で記載内容が重複している箇所が見受けられるので、箇条書きの文章は表の補足説明のようなものにし、それぞれ通し番号を付けて、関連付けさせたほうが、市民にとって理解しやすいものになると思う。</p>
事務局	<p>表と文章の記載方法について、整理をする。</p>
諏訪委員	<p>計画策定後、市はどのように市民や事業者が発信するのか。(配布資料：NPO法人花と緑のネットワークとよなかの事例を画面共有しながら)計画を推進していくためには、豊中市のように、多様な方の参画と、参加者同士によるいわゆるエコシステムのようなものの構築が必要であるように感じる。</p> <p>茨木市では、各主体に自分ごととして考えて動いてもらうために、どのような枠組みの構築を考えているのか。</p>
事務局	<p>まず市民にとってわかりやすい概要版を作成する予定である。ホームページでも発信し、公共施設等にも設置することも考えている。</p> <p>また、茨木市では、P.47のとおり市民団体や事業者などと一緒に、温暖化対策に関わる意見交換の場であるプラットホームを定期的を開催しており、今後も引き続き開催し、温暖化対策につなげていくことを考えている。</p>
会長	<p>現在のプラットホームの活動では、計画を実行するために効果的ではないように感じる。</p> <p>諏訪委員、何か有効な提案はあるか。</p>
諏訪委員	<p>プラットホームなどをうまくまわしていくためには、市職員が参加する市民や事業者と同じ熱量を持つことが重要であると思う。また、市職員が、市民や事業者に寄り添って、ともに動いていく方が良い。</p>
会長	<p>P.47の図5-1について、環境審議会とプラットホームは、市を通じて助言と報告という関係性になっているが、環境審議会の側から見ると、プラットホームが何をしている組織か見えてこない。</p> <p>計画の実行は、市やプラットホームに丸投げしているようなところ</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>もあるため、環境審議会とプラットホームの関係を密接にする必要があると思う。</p> <p>豊中市の事例を参考に、市民、事業者、市の関係性を意識しながら、計画を推進していきたい。</p>
久米委員	<p>豊中市の事例の図はわかりやすく、市民もイメージしやすい。最初のP. 2の「1-2 背景・目的」の後に、茨木市地球温暖化対策実行計画の位置付けに関する図を入れてほしい。</p>
会長	<p>豊中市の事例の図は、計画の位置づけと推進体制が一緒に記載されているため、今回の計画書に同じような図を入れることは難しいように感じる。</p>
事務局	<p>P. 2の中段、これまで市が取り組んできたことに関して記載している箇所に、体系に関する文章を記載することは可能であると思う。</p>
久米委員	<p>最初の数ページで読むか読まないか決まるところがある。P. 2は非常に長い文章になっているため、文章だけではなく、図を用いて計画の位置づけを含めて説明してほしい。</p>
事務局	<p>P. 1～2は、具体的にイメージしやすい内容にしたい。</p>
岩淵委員	<p>2つある。</p> <p>1つ目に、目次の後にすぐ第1章の記述が始まるため、目次の後には各章の簡単な説明を入れてほしい。</p> <p>2つ目に、P. 10に人口構成など市の特性を掲載しているが、印刷が不鮮明になっているため、資料編のP. 11の表資-4のような設定条件を記載した表を入れるか、別ページに表を挿入し、設定条件はそこに掲載されているという注釈を入れてほしい。</p>
事務局	<p>各章ごとの概要についての説明を、各章の先頭に記載する。また、P. 10で、どのデータを引用しているかを記載する。</p>
前迫委員	<p>P. 41以降の、それぞれの当面重点的に取り組むことを「本市の課題および取組状況」と「今後の具体的な取組イメージ」に分けて説明しているが、課題と取組を分けて説明する方が読みやすくなると思う。</p> <p>また、P. 47の「図5-1計画の推進体制」であるが、連携や協力だけでPDCAになっておらず、どうやって推進するか分からない図になっ</p>

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	<p>ているため、フィードバックすることがわかる図にする必要がある。</p> <p>予定の時間になったため、議題（２）答申（案）について、審議したい。</p> <p>昨年10月2日の本審議会で「茨木市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）」について市長から諮問があり、審議してきた。市長への答申については、日を改めて行うことになるが、今回の会議で審議は最後になるため、審議会として答申の内容を固めたいと考えている。</p> <p>今回の会議資料となっている「茨木市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について（答申）」は、私が原案として作成したもので、事務局を通して配付している。</p> <p>記載内容としては、市長から諮問を受けてからの審議経過、大まかな議論の内容、今は空欄としている本審議会からの留意事項へつなげるリード文としている。</p> <p>なお、作成にあたり当審議会からの過去の答申事例を参考にしており、答申書の構成などの説明を事務局から願います。</p>
事務局	<p>資料「【参考】茨木市生活環境の保全に関する条例答申書」、「【参考】環境基本計画答申書」に基づき説明</p>
会長	<p>本日の議論を踏まえ、最終的な答申書を作成したいと考えている。何か意見はあるか。</p>
金谷委員	<p>留意事項に記載すべきことではないが、実行計画（案）に掲載されている図表が非常に小さく読みづらい。掲載している図が全部必要であれば、大きく掲載してほしい。ページ数の制約があるならば、読めない図を入れても意味がないため、削除して図の数を減らすべきである。</p> <p>また、今回は時間的に厳しいとは思いますが、市の計画として公開する以上、基本的に図を環境省などからそのまま引用するのではなく、作り直して掲載すべきである。</p>
事務局	<p>図表については再度確認し、見せ方について検討する。</p>
前迫委員	<p>これまでの議論にも出ていたが、市民がやる気にならない限り、計画の実行が難しくなると思う。</p> <p>市長にあてたメッセージとしては、市民の協力を得られるような周知啓発を行って実行性を高めてほしい、といった内容が必要と感じる。</p>
会長	<p>市民・事業者を巻き込んで、実行性を高めていくためには、周知徹</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
石山委員	<p>底、それから啓発が必要だと思う。</p> <p>今、議論されているプラットフォームに参加しているが、環境審議会とプラットフォームに関わりがあるように思えない。</p> <p>これまでのプラットフォームは、各団体で情報交換するだけで、一般市民にまでその内容が共有されているわけではないため、この機会にプラットフォームを充実させ、普及させる仕組みを作った方が良いのではないかと思う。</p>
会長	<p>プラットフォームも含めて、実行性を高める努力が必要である。</p>
諏訪委員	<p>実行性を高めるために、市民、事業者、市を含めた組織構築が必要であると思う。特に、市は縦割りになりがちな組織であるため、少し手を加えた柔軟な動きが必要に感じる。</p> <p>また、答申書に記載する内容に対し、市長がどこまで対応するのか教えてほしい。</p>
事務局	<p>答申を受けて、あとは投げ出すということはない。</p>
内田委員	<p>安威川ダムなどのプロジェクトを進めるにあたっては、環境保全に十分配慮してほしいという文言を入れてほしい。</p>
会長	<p>実行計画（案）で記載している市民、事業者、市が取り組む内容に、安威川ダム建設に伴う地球温暖化に関する記述はないため、答申書に記載することは難しいと思う。</p>
大岩委員	<p>安威川ダム建設と関連付けるのではなく、適応策と関連付けて、自然との関わりについて留意事項に記載するのはどうか。</p>
会長	<p>今回の実行計画とは別で、安威川ダムについて、環境部門としての関わり方を検討する必要があると思う。</p> <p>安威川ダム建設に対して、市が何も環境対策をしていないのであれば、このような答申書などにダム関係で何か記載することもできると思うが、何か環境対策を市のどこかの組織がしているのであれば、その組織に任せればよいと思う。</p>
事務局	<p>安威川ダムの建設に際して、一定の環境配慮はされていると聞いている。ただ、今回の茨木市地球温暖化対策実行計画の記載内容としては、ダムは適応策として有効であるといった内容になる。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議題 (案件) ・ 発言内容 ・ 決定事項
会長	市の環境問題として、何か考えているのであれば、地球温暖化対策実行計画に記載する必要はないと思う。
前迫委員	例えば、留意事項には、自然環境と調和した適応策と緩和策が実行されることを望む、といった文言を入れてはどうか。
大上委員	市長が市民、事業者に行動してもらうため、市長自らが想いのある発信をしていくことが必要である。 また、特に若い世代に、理解し行動してもらえるような啓発などをしてほしい。
会長	周知と啓発について、市長をはじめとする市に頑張ってもらいたいという意見でよいか。
大上委員	市長の発言には効果があると思うので、地球温暖化問題と茨木のめざす姿について、機会があるごとに発信してほしい。
久米委員	市民一人ひとりの底上げも重要だが、大きな変革を生むためには行政、事業者がトップダウンで取り組むことも必要だと思う。大きな変革を成し遂げるために、市民、事業者、市のそれぞれの全体の協力と、思い切った決断が必要という文言を入れてほしい。
会長	毎年度、本計画の進捗状況をチェックして管理する体制を作る必要があると思う。 また、法律改正などが行われることがあるが、そういった社会情勢が変化した際には、本計画を見直していく必要があると思う。 そのあたりを留意事項に入れるべきかと考える。
久米委員	特に、エネルギー問題は社会情勢によって考え方が変わるため、フレキシブルに対応しながら2050年の長期目標の達成に向かってほしい。
諏訪委員	(配布資料：電力需給状況 (電力会社公表データを諏訪委員がグラフ化したもの) を画面共有しながら) これは、昨年12月の関西電力の需給状況であるが、連系線からの電力が増加していることが読み取れる。一部メディアでは、太陽光発電が冬に発電ができなかったという報道がされていたが、あまり大きな要因とはなっていない。 このような電力需給に関する話を、市民や事業者は知る機会がない

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	<p>ように感じる。 電力やエネルギー市場がどのように設定されているのか理解してもらえらる市民を増やしながら、審議会では、市民、事業者、市にとって最も効果的な取組は何なのか、議論できればと思っている。</p> <p>多くの意見が出たので、私の方で会議録を確認しながら、答申書を作成し、締切日を決めて各委員に確認してもらいたいと思う。 この方法で異議はないか。</p> <p>(一同異議なし)</p>
会長	<p>市長への答申方法についても審議願いたい。 答申も、諮問と同様にリモートで行うこととなるが、これまでの会議のように、全員がリモート接続し、全員の立ち会いのもとで答申する方法も考えられるが、議論の場ではなく、答申書を渡すだけであるため、私が代表として答申することを考えている。 この方法で異議はないか。</p> <p>(一同異議なし)</p>
会長	<p>それでは、私が代表して答申をする。 また、本日の会議で言い漏れたことがあれば、2月24日(水)までに、事務局へ連絡をお願いします。 議題(2)は以上とする。 議題(3)「その他」として、何かあるか。</p>
事務局	<p>特にない。</p>
会長	<p>それでは、本日の会議は以上とする。</p>
	<p>1 閉会</p>